

公益信託しまね文化ファンド 2022年度後期決定事業一覧

■地域文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
1	出雲神話フォーラム&ワークショップ 『出雲の神話文化を探る』	島根国際交流委員会	松江市	9～3月	450	出雲神話に関わる文化や伝承を題材とするワークショップとフォーラムを、県内の大学生や一般市民を主体に、國學院大学の学生も交えて実施する。実地検証としてフィールドワークを行い、その研究成果をフォーラムで発表した後、報告書としてまとめ、地域文化の継承の一助とする。
2	〈県民文化祭共催事業〉 月山富田城 月見の宴	広瀬町文化協会	安来市	10月	200	広瀬町内の古い寺院を会場に、中世から続く広瀬の風土と山城日本一の歴史的価値を見出して欲しいと開催する。広瀬の歴史や月山に関する講話を聴くほか、子どもたちが郷土の歌を発表する。また、地元文化団体が大正琴や詩吟などを披露し、月見らしさを添える。
			小計	2件	650	

■芸術文化振興

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
3	～伝承と伝統 未来につなぐ石見地方に伝わる神楽～ 日本遺産江津市石見神楽大会	江津市石見神楽連絡協議会	江津市	11月	1,050	地域に密着して育まれてきた石見神楽を、継承発展への出発点にしたいと原点に立ち返り上演する。秋祭りに神社で舞う時同様の演出と演目をホールステージで再現する。日本遺産として認定を受けた構成文化財である衣装や神楽面なども展示し、地域文化としての重みを発信する。
4	川本神楽団創立70周年記念神楽大会	川本神楽団	川本町	9月	400	川本神楽団を中心に、指導を行っている子ども神楽と町内外の団体の賛助出演を得て、初の単独公演を開催する。今回は代替りを図り、各団体とも20代前半の若手が中心となり躍動感溢れる舞を披露する。会場では神楽衣装や面、美大生との共同公演の写真などを展示し、長い歴史と新たな試みの両面を紹介する。
5	春を呼ぶ調べコンサート	土江子ども神楽団	大田市	1月	250	子ども神楽団の笛奏者の技術向上と後継者育成を目指し、地元在住の箏や尺八など和楽器奏者との共演コンサートを開催する。神楽の奏楽と尺八、箏の演奏で八岐大蛇を舞うほか、和楽器とのアンサンブルを披露する。
6	江津市内公共施設等における美術品 ^{シマノイ} 悉皆調査事業	江津市文化財研究会	江津市	9～3月	250	江津市内の学校や公共施設など身近にあるが殆ど知られていない美術品を調査し、その文化的価値を見出すことで地域の財産として生かそうと取り組む。専門家を講師に調査を重ね、学習素材として活用できるよう報告書にまとめ説明会などを行う。地元にある美術品や郷土の作家に対する意識高揚の機会とする。
7	IWAMI ARTS PROJECT 2022	IWAMI ARTS PROJECT (実行委員会)	大田市	11月	950	アーティストを招き、現代美術の創作ワークショップと楽器製作・演奏のワークショップ、演劇ワークショップを実施する。対象は子どもから大人まで年齢問わず広く募り、住民参加を促すことで芸術を通じた交流と地域の活性化を目指す。
8	【参加者公募事業】 ミュージカル「あいと地球と競売人」	「あいと地球と競売人」自主企画 実行委員会	松江市 出雲市	11月	4,850	地球環境の大切さを描いた漫画を原作とするミュージカルで、子どもから大人まで約80人のキャストと製作スタッフを公募して取り組む。今年は東京のバンドを生演奏に招き、松江と出雲の2カ所で上演する。5か月かけて創り上げていく過程の感動や舞台芸術のおもしろさを多くの人に伝える。

公益信託しまね文化ファンド 2022年度後期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
9	松江プラバ少年少女合唱隊定期演奏会2022 オペラ ヘンゼルとグレーテル	松江プラバ少年少女合唱隊	松江市	10月	800	1部では合唱隊の単独発表を、2部では地元演奏家を客演に迎え長く親しまれてきたオペラ「ヘンゼルとグレーテル」を上演する。幻想的な演出を試みるほか、歌やダンス、演技面で子どもたちの個性を十分引き出せるよう、新たな気持ちで取り組む。
10	2022「ニューイヤー里がえりクラシックコンサート」	2022「ニューイヤー里がえりクラシックコンサート」実行委員会	浜田市	10月	1,000	浜田市出身者が活躍する混声コーラスグループ「フォレスト」と、県内外で活動する同市出身の音楽家、地元音楽団体とのジョイントコンサートを「里がえりコンサート」と銘打って開催する。フォレストとの共演でオペレッタや合唱を披露し、かつて盛んであった浜田の合唱文化再興を目指す。
11	〈県民文化祭共催事業〉 第31回 県民手づくり第九コンサートin島根	島根第九をうたう会	松江市	12月	400	オーケストラ・コーラスとも年齢問わず県民から広く公募し、ソリストには島根県出身者を起用して毎年12月に開催している。今年は演奏力を高めることを目的に経験の少ない弦楽器参加者を対象にした基本練習にも力を入れ、奏者の育成を目指す。
12	しまねカントート2023	しまねカントート2023実行委員会	松江市	1月	1,500	著名な合唱指導者や作曲家・声楽家を講師に日本の合唱の魅力について学ぶワークショップと、県内の団体及び全国から公募した合唱団体による交流コンサートを行う。合唱を深く学ぶとともに歌を通じた島根ならではの音楽交流事業として取り組む。
13	プレミアム・コンサート・シリーズ Vol.11	出雲楽友協会	出雲市	11月	200	山陰にゆかりのある演奏者をメインとする本格的な室内楽演奏会で、これまで10回開催してきた。今回は島根出身で現在関東を中心にソロ活動をしている若手演奏家にスポットをあて、生誕200年のフランクに関する作品でプログラムを構成する。
14	【参加者公募事業】 オロチの路 ユースオーケストラ演奏会	オロチの路 ユースオーケストラ演奏会実行委員会	雲南市 松江市	10月 11月	900	木次線沿線の地域に音楽のネットワークを構築しようと、大学生～40代を対象に参加者を募りユースオーケストラを結成する。雲南市と松江市で3回の演奏会を開催し、小編成の室内楽曲や協奏曲を披露する。沿線地域を縁にした広がりのある音楽交流と、次世代を担う若手奏者の育成を目指す。
15	第27回 定期演奏会	大田ウインドオーケストラ	大田市	10月	200	団体設立30周年を記念し、トークを交えながら思い出の曲や大田に馴染みのある曲などを披露する。地域全体で音楽文化を盛り上げようと大田市内の中学・高校の吹奏楽部を賛助出演者に迎え、合同演奏も行う。
16	松江ウインタープラスフェスティバル 2023	松江ウインタープラスフェスティバル実行委員会	松江市	1月	200	松江の地域音楽を担う中・高生を主体に、学校や学年の枠を越えた交流を目的として合同演奏に特化した演奏会を開催する。練習では指導者講習会も実施し、指揮法・指導法の浸透を図る。事業の運営には中・高生にも積極的に参加してもらい、社会学習の機会とする。
17	伊藤誠～いのちを歌う～inとんばら	伊藤誠～いのちを歌う～inとんばら 実行委員会	飯南町	10月	300	東京で活躍する松江市出身のシンガーソングライター伊藤誠氏と山陰フィル弦楽5重奏、地元合唱団によるジョイントコンサートを、氏と縁のある飯南町で初めて開催する。松江から120年前のチェコ製ピアノを運び、「いのち」をテーマにした曲を中心に演奏する。
18	リズムックスvol.12 ～音の出会い つながるリズム～	リズムックス	出雲市	2月	250	日頃は指導者として音楽を伝えているメンバーが、音楽大学の講師や学生をゲストに迎えて演奏会を開催する。鍵盤楽器を中心に打楽器や管楽器とのアンサンブルを披露するほか、多彩な楽器を使って演奏を行う。来場者にもリズムパーカッションなどで演奏に参加してもらい、音を楽しむ時間を共有する。

公益信託しまね文化ファンド 2022年度後期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成 決定額	事業概要
19	〈県民文化祭共催事業〉 サウンドライブしまね アマチュア・ ミュージック・フェスティバル	サウンドライブしまね実行委員 会	県内4カ所 (松江・雲 南・大田・益 田)	2月 3月	1,500	ジャンル問わず県内のアマチュアミュージシャンが自由に発表できる場を提供し、音楽活動の活性化を促そうと県内4カ所でライブコンサートを開催する。奏法のワークショップやセッションも実施する。音楽人口の創出と新たな人材発掘を目指す。
20	ドリーマーズ ユニオン クワイアー DUCパワーコーラス講座2	石見ライブサポートクラブ アイ ライブ	浜田市	11月	800	プロのミュージシャンを講師に招き、ゴスペル音楽やその歴史的背景などを学ぶワークショップを開催する。最後の発表会では、浜田市民に親しまれている曲「どんちっち」のゴスペルバージョンも披露し、会場一体となって歌う楽しさを共有する。
21	島根ふくたまフェスティバル2022秋	ふくたまフェスティバル実行委員 会	松江市	11月	600	世界的なトロンボーン奏者を講師に迎えた金管楽器全般のワークショップと、島根に縁のある県内外の音楽家によるワークショップを実施する。その成果発表としてコンサートを開催し、受講者によるアンサンブルや講師との共演を披露する。聴講参加も可能とし、学びやすい環境を整える。
22	〈県民文化祭共催事業〉 第11回 雲南市総合芸術文化祭(仮 称)	雲南市文化協会	雲南市	3月	900	展示・舞台それぞれテーマを一つに絞って開催する総合文化祭で、展示部門では「絵画」をテーマに日本画・洋画問わず絵画団体が作品展を行う。舞台部門では「太鼓」を取り上げ、地元太鼓団体が発表を行うほか、長崎の太鼓団体を招いて共演及びワークショップを行う。
23	〈県民文化祭共催事業〉 第18回 奥出雲町芸術文化祭 「おかるフェスタ」	奥出雲町文化協会	奥出雲町	10月 11月	400	各種文化団体による作品展示や芸能音楽祭、囲碁や健康麻雀の体験コーナーに加え、子どもたちによる「まちなかアートギャラリー」などを実施する。幅広い世代が集い、奥出雲の魅力を再発見しながら交流促進につながる文化祭を目指す。
24	〈県民文化祭共催事業〉 第14回 市民芸術文化祭	浜田市文化協会	浜田市	10月	500	文化協会に加盟する舞台部門22団体と展示部門11団体が日頃の活動成果を市民に広く発表し、多彩な文化を軸に交流の場になりたいと隔年で開催している。紙漉き同好会や高校郷土芸能部などが特別出演し、活気ある文化祭を目指す。
			小計	22件	18,200	
			合計	24件	18,850	単位:千円